

港南造形タイムズ

第36号

好天の体育祭 いい汗を流しました

「みんなのワ(和・輪)を大切に」をテーマに、6月1日(金)に体育祭を開催しました。

造形専門高校ならではの先生の似顔絵を6分で仕上げる「走れ、未来のアーティスト」や先生チームも参加した「クラス対抗リレー」などで大いに盛り上がりました。

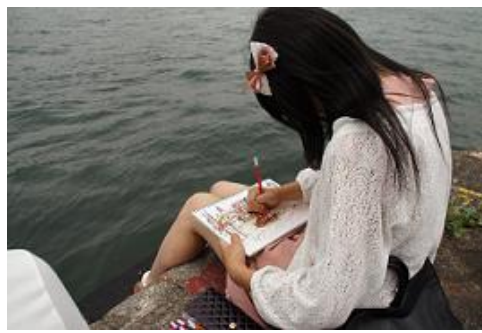
また、午後一番には、伝統の応援合戦も繰り広げられました。



名村造船所跡地—スケッチ&撮影会—



6月7日の創立記念日、北加賀屋の名村造船所跡地にて、絵画部・写真部共催のスケッチ&撮影会を行いました。天候にも恵まれ、両部の部員を中心に47名が参加しました。



造船所に入るとすぐ右手に、現在はギャラリーや多目的スペースとして使用されている「BLACK CHAMBER」という建物があり、担当の方に案内をして頂きながら、各自

見学や撮影を始めました。船を造っていた場所もあり、床や壁に残った図面の跡、吹き抜けになっている空間、錆び付いた壁や金属など、港南生にとって「カッコイイ」ポイントを随所で発見することができました。

外に出てみると、海に面した場所からは大きなクレーンや製鉄所などを遠望することができ、スケッチを中心に皆、真剣な表情で取材をしていました。学校の近くにあるものの、普段は見ることのない独特の雰囲気、ある意味、異世界のように感じられ、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。（絵画部 部長 馬場 茜）

全国美術系大学・短大合同説明会を開催



6月9日（土）12時から本校「南館」を会場として、「全国美術系大学・短期大学合同説明会」を開催しました。



今年度は、関西の私立の美術系の大学・短大に加え、武蔵野美術大学をはじめとする関東の美大・短大、国公立の美術系大学、教員養成系大学、合わせて27の大学・短大がブース形式で参加し、会場ではPCによるデモンストレーションや卒業制作の作品集などを使った教育内容の説明に加えて、入学試験の作品の展示や入試に関する詳しい説明が行われました。また、自分の作品を持ち込んで大学の教員に批評・指導をしてもらっている生徒もいました。



本校からの参加者は、生徒が約250名、保護者が約80名でした。また、本校以外の公私立高校の生徒・保護者・教員等合わせて約100名の来場がありました。

説明会の開催にあたり約80名の本校生が、前日の会場の設営、当日の説明会の運営、会場の撤収にボランティアとして参加してくれました。

卒業後の進路を考える良い機会になったと思います。